

Shining Achievers

『SOLANマップ』の完成が近づいています！

4月からプロジェクトの授業で取り組んでいる『SOLANマップ』の完成が近づいています。4月10日のプロジェクト初回の授業から約3ヶ月、子どもたちは、様々なことができるようになりました。

今回のプロジェクトは、「保護者や学校説明会の来場者にSOLANのことを知ってもらい、好きになってもらうこと」を目的に、「QRコードで読み込めるSOLANマップを作成する」ことをゴールとしています。

4月、子どもたちは、施設の役割や良いところを知るために学校探検や調査活動を行いました。「4月に入学したばかりだから、まだ知らないことがいっぱいある」という課題から、「場所のことをよく知っている人に聞いてみたい！」「実際に使っているお兄ちゃんたちに聞いてみよう！」「SOLANのホームページで調べたら何かわかるかな？」など、調査の方法も、みんなで考えました。

5月に入ると、今までの調査活動で集めた情報を整理・分析し、マップにどのような情報を入れるべきか、みんなで話し合いました。「自分たちが好きな、SOLANの場所やものを紹介したら、大人もSOLANのことを好きになってくれるかも」「他の学校と違う、SOLANの特徴を紹介したら、いいんじゃない？」など、マップの目的と、入れるべき情報を照らし合わせて考えることができました。

また、「他の学校とSOLANの違うところってそもそもどこ？」という課題から、一般的な学校とSOLANを、学校を題材にした書籍とベン図という比較するための思考ツールを使って比べました。

6月からは、実際にSOLANマップに使用する写真の撮影と、Keynoteでのスライド作りに取り組みました。4月にはじめてiPadに触れた子も大勢いたため、初回の情報の授業では、iPadの持ち方、電源の切り方から学習しました。そんな子どもたちが、「スライドに写真と音声を挿入し、完成したKeynoteのファイル名を変えてGoogleDriveに保存する」ということができるようになっていきます。子どもたちの成長に驚かされる毎日です。

また、スライドに挿入した音声原稿も子どもたちが作成しました。「聞いた人がSOLANのことを好きになってくれるためには、どのような情報を入れるべきか」ということを、一生懸命考えて作成した文章です。

7月7日（金）の授業では、思考ツールのPMIシートを使って、自分たちが作った『SOLANマップ』を評価しました。Plus（マップのいいところ）、Minus（マップの改善点）、Interesting（今回のプロジェクトで面白かったこと）の3つに分けて、自分たち

の活動を振り返りました。「みんながそれぞれ、自分の紹介したいところを紹介していると思う」「自分のスライドに、説明の文章を書きたかった」「学校探検で、いろんな場所を知ることができてよかった」などが、子どもたちからあがりました。

保護者の皆様からも、ぜひフィードバックをいただきたいと考えています。保護者の皆様用のPMIシートを、7月7日（金）に、持ち帰りました。今の段階での『SOLANマップ』は、お子様のiPadにダウンロードされています。ぜひ、ご家庭でたくさんのページをご覧いただき、PMIシートにご意見をご記入いただければと思います。また、ページに込められた思いなど、お子様とお話してみてください。